

たいと思います。

### 沖縄総合事務局長



### 竹澤 正明

皆様、あけましておめでとうございます。心新たに、新年をお迎えのことと存じます。

私は、将来を考えるに当たつては、新たな環境を十分考慮に入れるとともに、過去にも思いをいたして、次の一步を踏み出しが重要である、と思います。沖縄の経てきた歴史を踏まえ、私ども総合事務局の責務の重さに改めて身の引き締まる思いがいたします。

年頭に当たり、総合事務局長として、三つの目標を申し上げ

あります。しかし、たまたま、六つの部が同じ庁舎にいる、というだけのことでは、成果が挙がっているとは言えません。これらの部が、知恵を結集して、事務局独自のプロジェクトの打ち出しもありません。これらの方々と接するときの笑顔があります。

省みて、もっと県の方々と接点を持つことに怠りなかつたか、と思いますと、公式・非公式を含め、ふだんからの意見交換に一層努めてまいりたいと思います。

第三は、事務局長が県下の全市町村長さんにお目にかかるて、大局的な見地から、ご意見なり、課題なりを伺うことです。総合事務局は、つね日頃、意義ある仕事をして

ことによつてのみ、総合事務局がその名に恥じない仕事ができるものと思っておりま

す。沖縄の経てきた歴史を踏まえ、私ども総合事務局の責務の重さに改めて身の引き締まる思

いがいたします。

地を訪問させていただいておりますが、開発分野にせよ、

### Greeting

# 年頭のご挨拶

農業分野にせよ、県、市町村、独立行政法人、国の出先の間

の、良い連携ができるいると

ころには、柔軟なアイデアが

あり、これを支えるネット

ワーク、そして自由な議論を

があります。

しかし、たまたま

ま、六つの部が同じ庁舎にい

る、というだけのことでは、

成果が挙がっているとは言え

ません。これらの部が、知恵

を結集して、事務局独自のプ

ロジェクトの打ち出しもあり

ましようし、あるいは、県や

市町村に知恵出しを申し上げ

るかたちもあろうかと思いま

す。目下、具体的の案について、

その仕込中であります。

第二は、つね日頃から、県

の方々との意見交換やアイデ

アの交換を一層行いたい、と

いうことです。昨年7月14日

の就任以来、努めて、県下各

市町村の方々に十分理解さ

れているかを測る事が重要で

ありますし、また、各地元の

ご意見を事務局長がファース

トハンドに把握することも大

事であると考え、昨年秋から、

県内各市町村の訪問を開始し

ています。今年は、一層幅広く歩いて対話を深めさせてい

ただきたい、と考えています。

以上、三点申し上げました

が、変化の激しい環境下に

持つて、むだのない業務の遂

行に当たることを基礎とし、

これを東ねる総合事務局長

が、上記三点の旗振り役にな

ることによつてのみ、総合事務局がその名に恥じない仕事

ができるものと思っておりま

す。

年頭にあたり、こうした気持ちで、事務局を率いてまいりますので、県民の皆様の厳しいご意見と温かい励ましを、心よりお願ひ申し上げま

す。

年頭に当たり、こうした気

持ちで、事務局を率いてまい

りますので、県民の皆様の

厳しいご意見と温かい励まし

を、心よりお願ひ申し上げま

す。

年頭に当たり、こうした気

持ちで、事務局を率いてまい